



協会活動

沖縄県高等学校野球連盟から感謝状



神谷会長から感謝状の授与

沖縄県高等学校野球連盟創立60周年記念式典が2月7日に執り行われ、諸見里明教育長をはじめ多くの関係者が集い、輝かしい歴史と栄光を慶びました。その中で我々沖縄県理学療法士協会も県内の各大会で医療サポート実施し、選手が安心してプレーできるよう活動してきた実績が認められ感謝状を受贈しました。これはひとえにスポーツ事業部の牧門部長を筆頭に各部員が仕事を抱えながら、土曜日、日曜日の休日を使って積極的にサポートした賜物です。球場へ表敬する際も高野連の又吉忠理事長、神谷孝会長からいつも感謝の言葉を頂き、会員の活動が県民に直接寄与していることを実感できます。これを機に更なるサポート体制の充実を図り、今後も高校野球の歴史に少しでも貢献できればと思います。(事務局長 城間定治)



記念表彰受賞者と高野連関係者  
(2列目左から二人目：池城会長)



左から城間事務局長・牧門武善部長・池城正浩会長・座波信司副部長

平成27年度後期 在宅医療・介護推進のための多職種連携研修会

去った、2月7日(日)に浦添市医師会主催の「在宅医療・介護推進のための多職種連携研修会」に参加しました。2025年の地域包括ケア構築へ向けて、国は各職能団体に様々な役割を求めています、「在宅医療の推進」「医療・介護の連携」においては、そのイニシアチブを各県、自治体の医師会に求めています。しかし、多職種連携は、医師会のみで機能するものではなく、昨年から当協会も準備委員を派遣し、研修会の企画・運営を支援しています。浦添市医師会は、医師間のネットワークもさることながら、行政との連携にも積極的に取り組んでおり、県内はもとより、全国的にも評価の高い、ネットワークづくりを進めています。今年が多職種連携研修会は、浦添市が今年3月に移行予定である「介護予防・日常生活支援総合事業について」行政の担当者による講義とグループワークを行いました。介護保険下のケアプラン、サービスの内容に関しては詳しい参加者も、聞きなれない“総合事業”をどう活用していけばいいのか戸惑う姿が多く見受けられました。しかし、丁寧な講義を聴講することで、総合事業が決して「サービスを減らす」事ではないという事が理解できた。「この地区にもこんなに色々な事業が展開されている事が改めて分かった」などの声も聞かれました。他にも宮古島市竹井太先生の離島における訪問・在宅診療の実際という貴重な講義の中では本土から沖縄の離島に移



住してきた時のカルチャーショックを笑いを交えて話しつつ、「足りないところでどう暮らしていくか」という現実的な課題も提示していただきました。竹井先生の「生きて生きて逝ききる」という言葉は、研修参加者の深い共感を生みました。これからの在宅医療におけるキーワードのひとつになるかと思えます。

ここにこ整形外科の伊志嶺先生からは、落語家なみの笑いと軽妙な語り口で「訪問リハビリテーション」についてご講義いただきました。個人的には、訪問リハの中で“がん”の患者を含めたターミナル期におけるリハビリテーションの必要性や、認知症に対するリハビリテーションなども取り上げられるようになったことに、時代の変化を実感しました。午後1時～6時までという長丁場でしたが、会場は終始和気藹々とし、あっという間の5時間でした。こんなてんこ盛りの内容で資料代500円は「受けなきゃ損！」です。今回は、傍聴を含め13名の理学療法士が参加してくれました。次年度も各医師会で同様の研修会が開催される予定です。（内容は各医師会で変わります）医師会や、当協会のHPをチェックしていただき、是非一度は参加をおすすめします。（多職種連携研修会準備委員 神谷之美）

## 認知症を学ぼう～現場に活かせる勉強会

去る1月28日（水）に「認知症を学ぼう～現場に活かせる勉強会～」という内容で（認定作業療法士）中野小織氏をお招きし、勉強会を開催しました。「認知症サポーターの講習会」「通所に求められるプログラム」の2部構成で充実した内容でした。通所で実践するプログラムでは「病気の特徴を捉える」「ご本人らしさを捉える」この2つが大切であり、これを軸に家族への介護指導・支援、環境整備、ご本人の意見を反映させるプログラムの立案、実践することの大切さを提唱されていました。若年性認知症者の事例紹介では残存能力を評価し、興味・関心を探ること（パーソン・センタード・ケア）が在宅ケアにつながるなどの報告より、私たちが日頃実践している評価を再考する良い機会となりました。「認知症カフェ」「家族会」での活動報告では、ご家族・地域との連携を図ることも我々の重要な役割であると再認識しました。認知症者に対する理学療法は何か。有酸素運動、二重課題運動、インスタビリティーに対する理学療法（転倒予防）等々、今回の勉強会には生活機能を向上するヒントがたくさんありました。今回の勉強会は75名の方が参加されました。これからも様々な勉強会を企画しますので、皆さまのご参加をお待ちしています。（通所事業部 副部長 島袋林史）

## 沖縄県理学療法士講習会 八重山ブロック

平成28年2月6日・7日に沖縄県立八重山病院において沖縄県理学療法士協会主催の講習会が行われました。6日は訪問リハ呼吸器系疾患のリスク管理と理学療法と題し當間かおり先生に、7日は産業理学療法の活動と現状について山内義崇先生にそれぞれ講習を行っていただきました。八重山ブロックでは講習会開催が少なく普段なかなか講習会に参加する事が出来ないスタッフが多く参加し、とても有意義な会となりました。

[沖縄県理学療法講習会に参加して かりゆし病院 國仲 麻希子]

今回、八重山地区において『訪問リハ呼吸器系疾患のリスク管理と理学療法』と『産業理学療法の活動と現状』という内容で2日間に渡って講習会を受講する機会を得ました。『訪問リハ呼吸器系疾患のリスク管理と理学療法』では、人工呼吸器の紹介に始まり、呼吸器疾患の患者様のリスク管理や実際の症例を通して、病院～在宅でのケアに至るまでわかりやすく説明して頂きました。中でも印象に残ったのが、臥位でしか吸引が困難な方でご本人の希望にてご自身で吸引方法を獲得するまでアプローチを続け、環境調整を細かくしながら在宅復帰し、その後在宅で車椅子上吸引が可能となった症例でした。在宅でのケアのみならず病院においても限界を決めているのはもしかしたら私達理学療法士自身なのかもしれないと痛感させられ、知識やご本人のやる気もさることながら“工夫”も重要であることを学ぶことができました。『産業理学療法の活動と現状』では、これまで“産業理学療法”自体どういったものであるかを私自身恥ずかしながら認識していませんでした。今回の講習会を通して、病院や施設、在宅だけでなく地域において私達が理学療法士として

社会貢献できること、地域産業に目を向けることで未然に病気や怪我を防ぐことが出来るなど、私達が介入する余地がたくさんあることに気づかされ、その可能性が無限大であることを学びました。新しい視点を頂き、今後患者さんと向き合う上でもそのバックグラウンドにある地域や生活環境をより意識しながら介入出来るのではと感じ、所属する病院のみならず更に八重山地域において理学療法士の存在価値が高められるよう“私達が出来ることが何かを”模索していきたいと思いました。



## 平成27年度第2回沖縄理学療法講習会運動器



去った平成28年1月23日・24日、講師に関東労災病院より園部俊晴先生をお招きした沖縄県理学療法士協会主催の講習会に参加してきました。私は園部先生の講習会を受けるのは今回で2回目になります。運動連鎖に興味があり、入職当初からいろいろな文献を読んで勉強していましたが、実際患者様を目の前にするとイメージがわからず難渋していました。そんな中、以前沖縄で園部先生が運動連鎖について講習会を開いてくれた際に、分かりやすく教えていただき、さらに運動連鎖への興味が強くなりました。今回の講習会では前回の講習会よりもさらに細か

くなっており、理解まで至らなかった部分があるので、再度勉強し患者様への治療につなげられるようにしていきたいです。「主な問題点と歩行分析で捉えたものがどのように関連しているかを考察し、治療への仮説を立てる。そして検証する」これを繰り返すことが理学療法士にとって最も重要なことだと改めて実感した講習会でした。園部先生をはじめ講習会を企画していただいた先生方に深く感謝します。（みやざと整形クリニック経塚駅前 理学療法士 石原昌吾）



## 宮古ブロック新人・異動会員歓迎会

去った12月18日、宮古地区ブロックでは忘年会を兼ねた新人・異動会員の歓迎会を行いました。県立宮古病院の洲鎌賢弘先生の挨拶に始まり、懇談、新人・異動会員それぞれの決意表明、砂川真理香ブロック長の挨拶といったプログラムで会を執り行いました。島内のセラピストが一同に会することができ、一年をうまく締めくくれたことを感謝しています。今年も県外からの移住者とも協力して新人会員の教育や島の医療・介護の発展に情熱を注いでいきたいと考えています。（宮古地区ブロック広報部 池原匡）

今回、新人・異動会員歓迎会に参加させていただきました。理学療法士として1年目の私は他の地域や病院のことはわかりませんが、宮古ブロックの理学療法士の先生方からは、何か一つの組織のようなまとまりを感じました。宮古ブロックには県外出身の先生方も多数いましたが、何より皆宮古島が好きで、「宮古島



のために」という思いを持っているように感じられました。昨年大学を卒業し、何もわからないまま宮古島に一人で移ってきた身としては、このような会を設けていただけたことに感謝しています。参加したあとに知った話ですが、今年度の宮古ブロックの新人は私一人だけだということです。勤務先にかかわらず先生方から教えを請い、理学療法士として成長していきたいと感じました。本当にありがとうございました。（宮古島徳洲会病院 佐藤航平）

## 事務局便り

■■要注意■■異動申請 お手続きをお願いします！

勤務先、自宅、氏名など会員情報が変更になった際は、速やかに会員情報の変更申請をお願いします。お手続きは「マイページ」から、お早めをお願いいたします。



### 【急告::事務局からのお知らせ 会費未納の方へ】

会費未納の会員の皆様へ（公社）日本理学療法士協会から、会費納入の通知が届いているかと思えます。振込が未だの方は速やかに会費の納入をお願い致します。

平成28年2月現在、111名の会員が未納となっており、法人運営に支障をきたす恐れがあります。会員の皆様におかれましては今一度、会費納入確認を行うとともに周辺の会員同士でお声かけして頂きますようお願いいたします。所属施設理学療法部門責任者の皆様には会員への会費納入の確認をして頂きますようお願いいたします。会員自宅住所変更等で文書等が届いていない場合があります。住所変更等についても確認をお願い致します。

※会費未納の場合、研修会その他の会員サービスが受けられない場合がありますので、ご注意ください。

※2年未納会員は退会扱いとなり、これまでの取得ポイントの失効、再入会時の入会金発生となります。

※また、住所変更や所属先変更の手続きが未だの場合は通知が届かない場合がありますので、マイページより手続き頂きますよう宜しくお願い致します。

会費納入については、（公社）日本理学療法士協会HPの「マイページ」、または下記の（公社）日本理学療法士協会事務局までお問合わせ頂きますようお願い致します。（公社）日本理学療法士協会ホームページ→<http://www.japanpt.or.jp/>協会費についてはこちらから→<http://www.japanpt.or.jp/members/membership/fee/>（公社）日本理学療法士協会 事務局

入会、休会・退会等、会費、会員証についての問合せ先 TEL：03-6804-1421 FAX：03-5414-7913

## 日本理学療法士協会からの重要なお知らせ

平成27年12月31日以前に休会手続きされております皆様の休会期間満了日は、一律に【平成28年3月31日】(今年度末)となっております。つきましては、休会継続(更新)、復会、または退会について、いずれかのお手続きをお願い致します。平成28年度(平成28年4月1日～)の休会をご希望の場合は、休会継続(更新)の手続きが必要となります。

### 平成28年3月31日までにお手続きがない場合は、自動退会とさせていただきます

場合がございますのでご注意ください。

※退会となった場合、生涯学習の履歴は無効となり、再入会時には再履修頂く必要があります。尚、ご案内が入れ違いとなりました場合はご容赦ください。お手続きは、マイページよりWeb申請にて承ります。マイページにログインできない方は、日本理学療法士協会事務局へご連絡ください。

## 代議員選挙のお知らせ(日本理学療法士協会)

日本理学療法士協会 選挙管理委員会 大城直人(沖縄県理学療法士協会 選挙管理委員長)  
平成28・29年度日本理学療法士協会代議員選挙が平成28年1月5日の選挙公示から選挙スケジュールに従い実施されました。沖縄県選出として、立候補5名と沖縄県理学療法士協会推薦の必要補欠代議員として2名を選出致しております。

### 【沖縄県選出 代議員】

立津統、末吉恒一郎、小嶺衛、池城正浩、城間定治

### 【沖縄県選出 補欠代議員】

神谷喜一、川畑真紀

公益社団法人 日本理学療法士協会では2年を任期とした代議員制を採用しております。各県選出の代議員が代表社員として協会運営への議決権を行使するものです。従って、都道府県士会会員が協会運営への事業計画・予算案などに関する議決のため総会への出席や委任状提出の必要性はありません。また、本県士会においては沖縄県理学療法士協会平成28・29年度役員選挙を行います。今後、例年どおりホームページにて選挙関連のご案内を予定しています。会員の皆様のご周知のほどよろしくお願い致します。

## フィジー・沖縄リハイランドプロジェクト 第五次専門家派遣募集案内

派遣日時：2016年5月上旬予定(現地都合により若干の変更あり)

派遣目的：沖縄研修の成果確認とフォローアップ

内容：2015年度のプロジェクト全体の成果確認を客観的に評価する。また、講習会や勉強会を開催し知識・技術を提供する。

活動：①脳卒中患者の評価、治療の指導 ②呼吸器、内科疾患の評価、治療の指導  
③2015年度の事業成果の振り返り評価 ④その他講義等(可能なら英語で)

募集人数：2名 応募期間：2016年 3月18日(金) 正午まで

応募宛先：国際支援部 喜屋武 intl.opta@gmail.com

問合せ先：喜屋武龍介(琉球リハビリテーション学院 理学療法学科 098-983-2130 内118)  
ご連絡をいただいた後、必要書類を電子メールに添付して返信いたします。

選考方法：書類選考後、必要に応じて面接等を行います。また、本派遣の活動内容を考慮し選考させていただきます。

## 協会広報の変更についてのお知らせ

### 本広報誌は平成28年4月から発行されません「会員ニュース」と「広報誌」に分けて発行します。

平成28年度(予定)より本広報誌を含む広報の方法について変更する予定です。ホームページをはじめ情報発信方法の充実を図る予定ですので何卒ご理解の程宜しくお願いします。

また、本協会では情報システムに関する部署を設置予定です。会員の皆様からの部員を募集いたしますので、奮ってご応募いただきますようお願いいたします。(末項へ募集内容掲載)

### 【変更予定内容】

広報誌→県民向け広報誌へ移行(年3回程度発行)

会員ニュース→事務局便り・研修案内(毎月FAXで各施設へ案内・自宅会員はHPで閲覧)

ホームページ→上記内容を随時掲載。

※メール配信システム・SNSの活用については情報システム班の発足後に準備整い次第開始。

講習会・研修会・求人広告についてはHPで掲載することになります。掲載期間や費用等についても変更予定ですので、ご依頼主の皆様はご周知の程宜しくお願いします。

ご不明な点は事務所までお問い合わせください。

## 沖縄県理学療法士連盟からのお知らせ

平成30年の医療・介護の同時改定をはじめとして、理学療法士を囲む環境は厳しいものがあり、その解決のためには政治活動は避けて通ることはできません。昨年12月22日、日本理学療法士協会副会長の「小川かつみ」氏が、今年の参議院選挙の自由民主党の公認候補として正式決定しました。小川氏は以下の「政策」を掲げて、全国展開をしているところです。10万人余の会員が力を結集するときが来ました。

1. 障害をおもちの方々や高齢者、そしてご家族に寄り添い、その方々の想いを代表し、温もりのある社会を実現します。
2. 理学療法士をはじめとするリハビリ専門職が国民から信頼され、選ばれる専門職へ社会的評価を高めるための仕組みを作り、活動の場を広げます。
3. リハビリ医療の質を担保するために、理学療法士をはじめとする医療専門職の臨床能力・資質向上プログラムを制度化します。

沖縄県理学療法士連盟への入会は下記までお問い合わせください。

沖縄県理学療法士連盟 会長 玉城義彦 事務所 電話 098-930-5023

## 教育学術局便り

新人教育プログラム履修情報修正依頼

### ★履修状況の登録・修正について

マイページの履修状況を登録・修正する際は「履修情報修正依頼」の書類と各種証明書類のコピーをご提出ください。日本理学療法士協会事務局で書類を確認し、マイページに履修状況を登録・修正いたします。

### ★新人教育プログラム単位の修正が可能な条件について

・病気や怪我、育児等で休会していた、異動やID・パスワードの再発行手続き中だったなどの理由で2012年2月末までにご自身で履修履歴の登録、修正ができなかった場合

・新人教育プログラムの研修会やe-ラーニングを受講してから2ヶ月以上過ぎてもマイページに単位が反映されない場合

※上記の条件を満たす方は履修情報修正依頼（新人教育プログラム用）を日本理学療法士協会へご提出ください。

※履修情報修正依頼（新人教育プログラム用）用紙については日本理学療法士協会ホームページよりダウンロードできます。

郵送先：〒151-0051渋谷区千駄ヶ谷3-8-5 公益社団法人日本理学療法士協会 生涯学習課「履修情報修正依頼係」宛

お問い合わせ先日本理学療法士協会事務局 生涯学習課 [sinpuro★japanpt.or.jp](mailto:sinpuro★japanpt.or.jp) (★→@)

## 沖縄県理学療法士協会主催 研修案内

### 神経系講習会

脳卒中患者への適切な治療時期を見極め、運動負荷量、アプローチ方法を考慮する事で独特なパターンを抑制し、効率的な動作獲得を目指す。その知識・技術を学ぶチャンスです。起居動作から歩行動作獲得への治療戦略を学べます!!

日時：平成28年3月12日（土）14:00～17:00 3月13日（日）9：:00～12:00※講習会は2日間となります。

会場：大浜第二病院 ふれあいホール（定員150名）※定員に達し次第締切り致します

テーマ：「脳卒中後遺症者の歩行・起居動作再獲得に向けた治療戦略」

講師：伊藤克浩（山梨リハビリテーション病院）

【著書】回復期リハビリテーション病棟における機能障害への取り組み

理学療法ジャーナル 医学書院2005年

半側視空間無視を呈する片麻痺患者の歩行練習 理学療法ジャーナル 医学書院2006年

ケーススタディ：脳卒中後左片麻痺者に対する運動療法 視・知覚に配慮した介入について

理学療法学 第33巻 第8号2006年

半側空間無視を伴う脳卒中片麻痺患者に対する歩行訓練の方法

MEDICAL REHABILITATION No.104 56-60,2009

締切：平成28年2月27日（土）迄

備考：新人教育プログラム未修了者 → 「C-1 神経系疾患の理学療法」に読替 1単位取得

新人教育プログラム修了者 → 専門・認定理学療法士制度の10ポイントが取得

### ■■沖縄理学療法講習会に関する説明事項■■

1. 理学療法士を含む医療従事者を対象とした講習会です。

2. 生涯学習システムの「単位読替え」や「ポイント付与」が認定された講習会です。

※「日本糖尿病療養指導士」ポイント付与認定講習会です。

3. 講習会への参加を希望される方は、メールにてお申込みください。

【宛先】 ptgaku@gmail.com 【件名】「運動器または神経系 沖縄理学療法講習会 申込み」

【記入事項】 ①会員番号、②氏名、③所属名、④メールアドレス、⑤職種（PT以外の職種）

※④個人設定により受信されない場合があります。個人設定についてご確認ください。

※⑤理学療法士以外の職種の方のみ、ご記入ください。

4. お申込み頂いた後に、担当者から受講可否の連絡を差し上げます。締切日までに連絡がない場合は、メールにてお問い合わせください。

【問合せ先】 与那原中央病院リハビリテーション科（研修担当：平山良樹）

TEL：098-945-8101/FAX：098-945-8106

5. 講習会へ参加される場合、「会員証」をお持ち下さい。

6. 受講費は、会員2,000円、会員外5,000円です。

※両替作業削減及び手続き時間の短縮化を図るため、「お釣りが無いように!準備をお願いします。

7. 生涯学習に関する質問やお問い合わせは、休憩時間をお願いします。

質問内容は、「問い合わせ書」に記入して提出してください。後日ご返答いたします。

※「問い合わせ書」→沖縄県理学療法士協会ホームページ（会員の方のみ）

8. 駐車場に限りがございます。できるだけ相乗りでのご来場ご協力お願い致します。



## 他団体主催 研修案内

### 「運動器再教育の基礎～運動器を科学的視点から考える～」 「関節内運動機能障害が及ぼす影響と治療技術」 ～訪問リハにおけるPTの役割について症例を通し考える～

26日（土）は運動器（神経・筋・関節）の再教育について科学的な背景と最新の知見を交え臨床応用を講義して頂く予定になっております。また27日（日）は訪問リハにおける症例を通し訪問にてどのように治療を行っていくか実技を交え教授して頂く予定になっております。貴重な機会となりますのでご参加をお待ちしております

講師：清水 秀実先生（理学療法士・パーム訪問看護ステーション）

期日：平成28年3月26日・27日 時間：26日（土）14：00～18：00/27日（日）09：00～14：30

定員：30名程度 対象：PT・OT 場所：現在調整中

受講料：両日参加8000円 26日（土）のみ3500円 27日（日）のみ5000円

申し込み内容・連絡先

①氏名②性別③職種④免許取得年（西暦）⑤所属施設⑥PDF閲覧可能なPCアドレス⑦懇親会参加の有無⑧常時連絡が取れる携帯番号⑨項目を入力の上下記アドレスのお申し込み下さい。3日以内に返信致します。返信が無い場合はお手数ですが再度ご連絡をお願い致します。E-mail：okinawapmr@yahoo.co.jp

沖縄Physical Medicine研究会 研修会担当：渡慶次賀寿

### セラピースクール1日セミナーのご案内

タイトル：骨盤と坐骨神経痛の診方

～基礎医学の臨床応用ができるセラピスト育成とクライアントの満足向上を目指して～

内容：1 骨盤周囲の解剖と触診 2 痛みの基礎医学 3 関節、筋、神経の治療方法の実技 4 その他

講師：勝浪省三 理学療法士 国際PNF協会認定インストラクター 上田法国際インストラクター

ドイツ筋骨格医学会日本アカデミー マニュアルセラピーインストラクター

日時：2016年4月10日 10時～4時 会場：ごきげんリハビリクリニック 北中城村字島袋1253-4

対象：PT、OT 主催：医療法人葵会 参加費：5000円

申し込み方法：氏名、所属、職種、PCメールアドレス、勉強会名を明記しa-shot-sho@yc4.so-net.ne.jp までお願いします。詳細：URL www.pnf-groovy.com

### テーマ：痛みのコントロールのプロを目指す方のための「基礎から学ぶ徒手医学」

主催：日本臨床徒手医学協会

講師：荒木秀明（「非特異的腰痛の運動療法 症状に合わせた実践的アプローチ」の著者）

内容：初めて徒手療法を勉強される方にも理解しやすく、そして明日から臨床で活用できるように現場でのニーズに適合させ、脊椎変性疾患に加え多彩な病態に起因する疼痛のコントロールを目的としています。

■アドバンスコース 胸郭（下部胸郭機能障害から診る腰痛） 腰部骨盤帯下肢Ⅰ（骨盤帯機能障害から診る腰痛）

日時：■アドバンスコース

胸郭：平成28年3月12・13日（土日） 1日目：14時半～18時半、2日目：9時～15時

腰部骨盤帯下肢Ⅰ：平成28年5月28・29日（土日） 1日目：14時半～18時半、2日目：9時～15時

場所：整形外科 よぞクリニック 対象者：理学療法士、作業療法士等 受講料：20000円 定員：30名程度

申し込み先（問い合わせ）

日本臨床徒手医学協会のホームページ ([http:// www.immsj-seminar.info](http://www.immsj-seminar.info)) にてコース内容等確認のうえ、申込み・問い合わせをお願いします。 申込締切日：コース1週間前

### **“腰に触らなくても”結果が出せる! 腰痛の評価と治療法 研修会**

複合的腰痛アプローチ法 ILPT 腰痛治療セミナー

純粋に技術だけでは解決しきれい、腰痛の捉え方と改善方法、さらに、子育て、夫婦関係にも役立つ“温かな人間関係”の築き方が学べます。

日時：2016年4月10日(日) 受付開始 9:30 10:00~16:30 場所：沖縄船員会館 第3会議室

内容：患者さん自身の症状、生活習慣、思考習慣などに対する「気づき」を促すことによって、腰痛が「自己管理」できるようになることを援助する治療システムの、治療概念の講義、治療デモンストレーション、および実技。それに加え、私生活にもすぐ役立つ“温かな人間関係”の築き方の講義。

講師：赤羽秀徳 (一社)赤羽総合腰痛研究所 代表理事、理学療法士、博士(工学)、国際マッケンジー協会認定療法士、(社)JIR協会認定アドバンスインストラクター、日本選択理論心理学会員)

参加費：12,852円(税込) 定員：30名限定 対象者：PT、OT、ST、医師

申込方法：国際統合リハビリテーション協会のHPから、あるいは、1, 氏名(ふりがな) 2, 勤務先、職種(医師、PT、OT、ST) 3, 経験年数(年目) 4, 当日連絡が取れる携帯番号 5, 「ILPT沖縄」と記載。以上を記載の上、以下のアドレスまでご連絡下さい。 申込締切：2016年4月8日(火) 主催：一般社団法人JIR協会  
問合せ先・申し込み先：E-mail: [office@akahalabo.com](mailto:office@akahalabo.com) (☆は半角@に直してご送信下さい)

ILPT主宰 赤羽 秀徳 (あかは ひでのり) TEL: 080-3737-9824

### **「歩行・動作分析セミナーと講演会in Okinawa」のご案内**

講師：山本澄子 先生(国際医療福祉大学 教授) 江原義弘 先生(新潟医療福祉大学 教授)

臨床において、歩行・動作分析は重要かつ必須の評価項目の一つといえます。しかし学生に限らず臨床家にとっても、難しい評価の一つといえましょう。今回沖縄に江原先生と山本先生をお招きし、バイオメカニクスの基礎から片麻痺者の歩行に関してわかりやすく、そしておもしろい講演とセミナーを実施していただきます。※セミナーの参加申し込み者残り9名となりました。この機会に是非ご参加ください。

【日時】1日目 講演会：平成28年3月19日(土) 14:00~17:30

2日目 セミナー：平成28年3月20日(日) 10:00~16:30

3日目 セミナー：平成28年3月21日(月) 9:00~15:00

【会場】：専門学校琉球リハビリテーション学院(沖縄県金武町) 【定員】：講演会：150名 セミナー：30名

【受講費】：講演会：3,000円 セミナー：23,000円(費用には講演会費が含まれます)

講習会参加ご希望の方は、メールにてお申し込みください

【宛先】 [gaitseminarinokinawa2016@yahoo.co.jp](mailto:gaitseminarinokinawa2016@yahoo.co.jp)

【件名】「歩行・動作分析セミナー申し込み」または「講演会申し込み」を選択記入

【記入事項】①氏名(ふりがな) ②所属名 ③メールアドレス ④職種

【問合せ先】専門学校琉球リハビリテーション学院 098-983-2130 担当：林敏彦

### **第2回在宅医療推進のための地域における多職種連携研修会**

日時：平成28年 3月 4日(金)19:30~ 場所：南部地区医師会館

講義：「訪問診療の実際」講師：山里将進先生(かじまやークリニック)

講義：「緩和ケア」講師：笹良剛史先生(南部病院)

※詳細は南部地区医師会HPを参照してください。 <http://www.nanbu.okinawa.med.or.jp/network-top>

### **第5回沖縄リハビリテーション栄養研究会**

今年も、下記の通り、沖縄リハビリテーション栄養研究会を開催させていただくこととなりました。\$^o^\$

日時：平成28年3月26日(土) (14:00~18:00を予定)

会場：沖縄県総合福祉センター 結ホール

特別講演 講師：横浜市立大学附属市民総合医療センター リハビリテーション科助教 若林 秀隆 先生

『リハビリテーション栄養・サルコペニアの現状と展望』

特別講演 講師：愛生会山科病院 消化器外科部長 荒金 英樹 先生

『地域へ広がるリハビリテーション栄養~京都の挑戦~』

お問い合わせ：沖縄メディカル病院 あがりはまクリニック 吉田貞夫 TEL: 098-882-0020 FAX: 098-944-5561

### **日本理学療法士協会 管理者研修会開催のご案内** セミナー番号：10284

セミナー名称：日本理学療法士協会 管理者研修会

テーマ：「医療現場で使える! 離職を予防する管理職者のための面談手法5箇条」

講師：阿毛 裕理 (あもう・ゆり) あもうコンサルティングオフィス 代表

開催日時：2016年3月25日(金) 10:00~17:00 (9:30会場) ※昼食のお弁当を用意しております。

会場名：日本理学療法士協会 田町カンファレンスルーム 所在地：東京都港区芝浦3-5-39

受講費：25,000円 事前申込期間：~ 2016年3月13日(日) 定員数：60人

申込み：下記URLよりお申し込みください。 <https://www.meducation.jp/seminar/regist?id=40801>

※マイページからもお申し込み可能です。セミナー番号10284で検索ください。

<履修ポイント> 20ポイント：認定理学療法士(管理・運営)、専門理学療法士(教育)

<問い合わせ先> 日本理学療法士協会事務局 生涯学習課 shougai@japanpt.or.jp

「NPO沖縄呼吸ケア研究会」定例勉強会のご案内

日時：2016年3月4日(金)・4月1日(金) 19:00～20:00 ※毎月第一金曜日 場所：那覇市立病院3階講堂  
参加費：無料 問い合わせ：090-5723-2438(宮平) 沖縄呼吸ケア研究会ホームページ：http://orc.m.jimdo.com/

「沖縄クリティカルケアリハビリテーション研究会」定例勉強会のご案内

日時：2016年3月 19：10～ ※詳細日に関しては各施設へのFAXにて連絡予定。  
場所：沖縄協同病院リハビリテーション室 参加費：無料  
お問い合わせ(代表世話人)：那覇市立病院098-884-5111 (リハビリテーション科 安村) または宮平携帯 (090-5723-2438) まで

「第27回沖縄呼吸ケア研究会セミナー」開催のお知らせ

日時：2016年3月26日(土) 10：00～17：00 (9：30受付開始) 場所：沖縄産業支援センター  
参加費：5500円(2月26日10：00よりe-プラスとコンビニマルチメディア端末にて販売開始)  
※3学会合同呼吸療法認定士 更新点数25点

## 広報部便り

本誌へ研修会案内の掲載をご希望の場合は、当会HPより「広報誌掲載申込書」をダウンロードし、申込書へ必要事項を記入後、当協会事務局まで郵送して頂きますようお願いいたします。尚、掲載の可否については当会の事業目的に照らし、判断いたします。尚、毎月10日締切で翌月号への掲載となります。★掲載内容は概ね300字を目安としています。[沖縄県理学療法士協会HPhttp://www.oki-pt.jp]

【研修案内に関する問い合わせ】

沖縄県理学療法士協会事務局098-930-5023(月～金曜日9:00～18:00担当:比嘉) optaoffice@oki-pt.jp

### [急募]

平成28年度よりホームページ・広報誌等の情報管理に関する事務局機能強化のため、新規部員を募集します。ホームページ管理、SNSなど情報ツールに関して興味のある方、持っている技術を活かしたい会員はご応募ください。情報管理を通して協会活動への参加あるいは県民への情報発信による理学療法への啓発などが行えます。個人だけでなく、グループ単位でも受け付けますのでお気軽にご連絡ください。

問合せ：taitos2001@yahoo.co.jp(城間定治)

## 理学療法士募集

募集人員：1名

勤務時間：月火水金 8:30～18:30  
木土 9:00～13:00  
8時間労働

休日：日曜・祝日  
年末年始(12/31～1/3)  
旧盆(ウークイ)

給与：基本給：220,000～270,000  
資格手当有 交通費有  
その他相談に必ず

待遇：賞与有 各種社会保険完備  
契約駐車場有

応募方法：電話にてご連絡下さい。

(担当：宮里まで)

備考：ゆいレール経塚駅前に2013年11月にオープンした整形外科です。リハビリ加療を中心としたクリニックです。



みやざと整形クリニック 経塚駅前

Miyazato Seikei Clinic Kyazuka Station

〒901-2111 沖縄県浦添市経塚 745-7 TEL.098-879-8800

miyazatoseikei@yahoo.co.jp FAX.098-879-8801

http://www.miyazatoseikei.com

## 業務拡張のため

### 理学療法士を募集します！

募集人員：若干名

待遇：当院規定に準ずる

勤務時間：午前9時～午後6時

休日：日曜日・公休日・木曜日午後

給与：当院規定に準ずる

待遇：賞与年2回、各種社会保険完備

応募方法：電話にてご連絡ください。

その後履歴書送付して頂きます。

(担当：前里まで)

## とうま整形外科クリニック

〒904-0103 沖縄県北谷町字桑江123番地2階

TEL：098-926-6677 FAX：098-926-6688